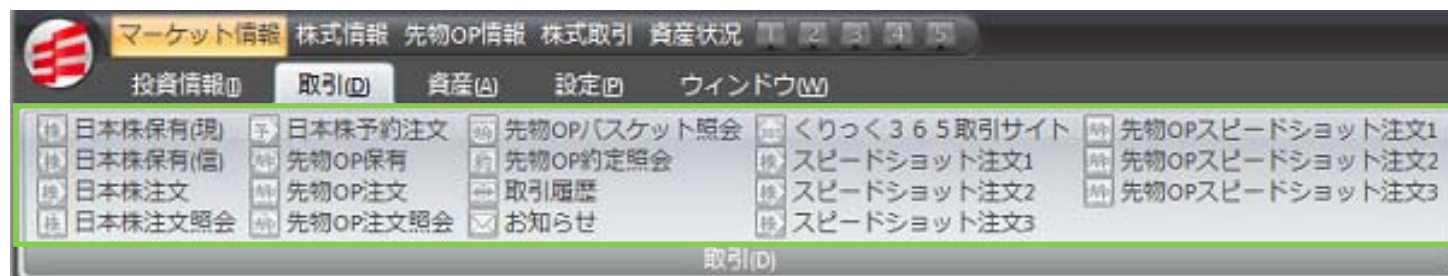


chapter 3 売買注文の出し方 - [取引メニュー]

[取引]メニューでできること

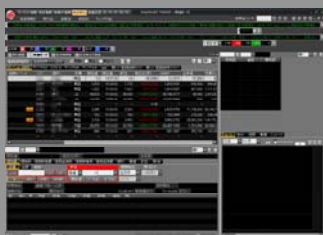
取引メニューでは、日本株注文や先物OP注文、スピードショット注文、注文照会、など[取引]に関するメニュー構成されています



取引

日本株保有(現)、日本株注文、日本株注文照会、日本株予約注文、先物OP保有、先物OP注文、先物OP注文照会、先物OPバスケット照会、先物OP約定照会、取引履歴、お知らせ、くりっく365取引サイト、スピードショット注文(1)、スピードショット注文(2)、スピードショット注文(3)、先物OPスピードショット注文(1)、先物OPスピードショット注文(2)、先物OPスピードショット注文(3)

表示される画面例



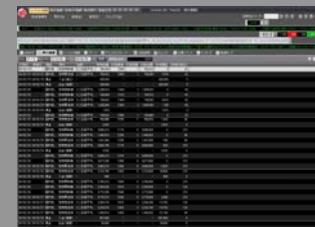
日本株注文画面



スピードショット注文画面



日本株予約注文画面



取引履歴画面



くりっく365取引サイト画面

株式取引画面について

ヘッダーメニュー部の

株式取引 をクリックします。

① 株価ボード

登録した銘柄名、株価、出来高などを表示します。

② 注文入力画面

銘柄コード、株数、単位などを入力します。

③ 複合画面

銘柄の板画面、チャート画面を複合して表示します。



現物株取引画面

1-2 通常の注文とスピードショット注文について

通常の注文

通常の発注画面では現物買注文から信用取引返済注文まで行えます。

単価入力エリアでは現在値より 1Tick 高く(安く)ボタン入力できます。



スピードショット注文

スピードショット注文 (SS 注文) は売買板を見ながらすばやく注文を行えます。取引パスワードの保存や確認ポップアップ画面省略も設定できます。

指値の変更はドラッグ&ドロップ、取消しはクリック 1 回で行なえます。

板表示本数やマウスジェスチャの設定も細かく行なえるので、自分だけの使いやすい注文画面で操作できます。

出来高エリアでは、注文板上で当日中の価格別出来高が一目でわかるゲージ、売買の強度(買い・売り圧力の状況)を観ることができます。

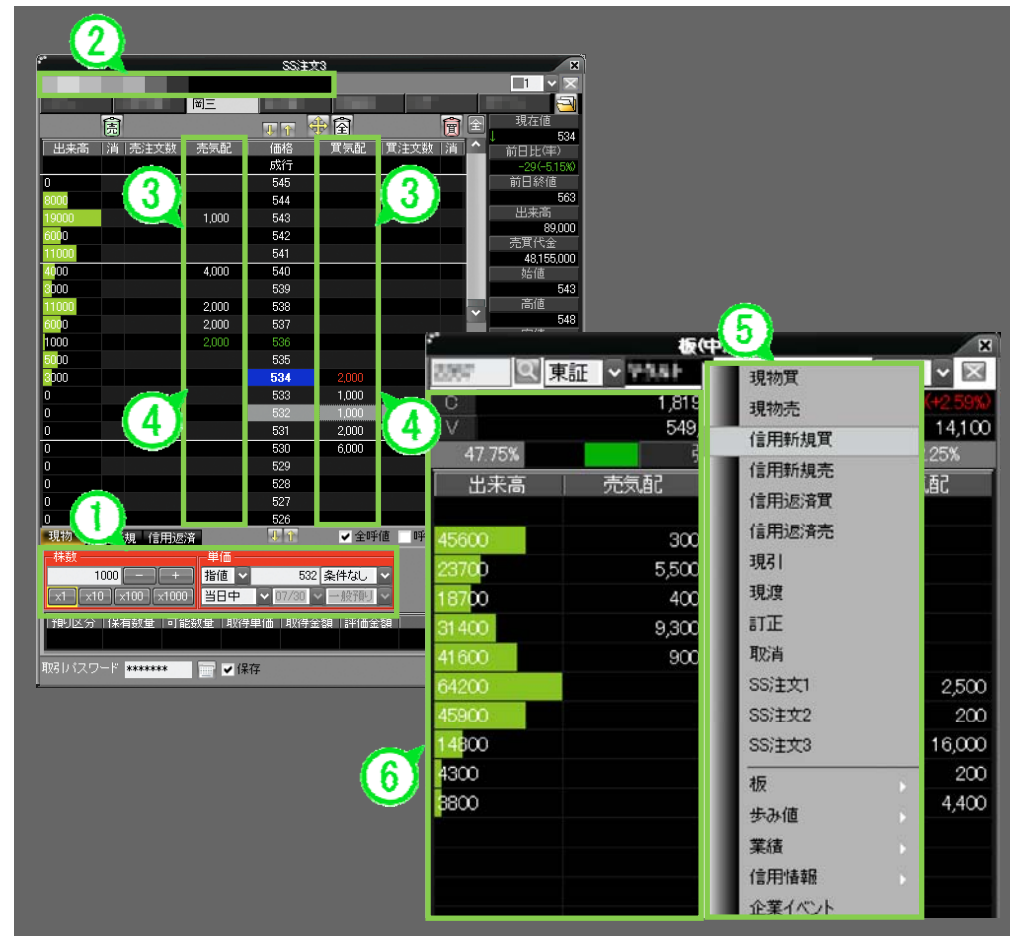


1. 日本株(現物)取引の注文

1-3 売買注文画面の特長

売買注文画面の特長

- ① 買注文と売注文がひと目でわかる
(通常の注文、スピードショット注文ともに)
買注文は赤いライン、売注文は緑のラインが表示されるため、発注の間違いを未然に防ぐことが可能です。
- ② 簡単な画面切り替え操作
(通常の注文、スピードショット注文ともに)
タブをクリックするだけで画面の切替え操作を行えるため、チャンスを逃しません。
- ③ クリックのみで株数の増減が可能
(スピードショット注文)
スピードショット注文画面ではクリックするだけで株数を増減することができるため、高い操作性を実現しています。
- ④ 注文状況を簡単に確認
(通常の注文、スピードショット注文ともに)
板情報画面に表示される注文株数の色表示だけで注文状況を素早く確認することができます。
- ⑤ スムーズな注文導線
(通常の注文)
任意の銘柄上で右クリックするだけで現物株の買注文や信用取引の新規注文、返済注文画面へ移行することができ、企業イベントや関連ニュースなどを表示することもできます。
- ⑥ 買いと売りの圧力をグラフ化
(スピードショット注文)
当日中の価格別の出来高がグラフ化されているため、ひと目で売買の強度(買いと売りの圧力)を素早く確認することができます。



1. 日本株(現物)取引の注文

1-4 通常の注文画面について(日本株取引)

通常の注文画面(日本株取引)の解説

ヘッダーメニュー部から

取引(D) をクリックし、

日本株注文 をクリックして、日本株注文画面を表示します。

※ランキング画面や株価ボード画面などの銘柄上で右クリックメニューからも表示できます。

The screenshot shows the '日本株注文' (Japanese Stock Order) window. It includes a header with market data (current price 355, change +12/+3.50%, high 401,000, low 3,000) and a menu bar with options like '現物買' (spot buy), '現物売' (spot sell), '信用新規買' (margin new buy), etc. The main area has input fields for '数量' (quantity), '金額' (amount), and '指値' (limit price) set to 355. Below that are buttons for 'x1', 'x10', 'x100', 'x1000' and '現在値' (current price) with '-1 Tick' and '+1 Tick' options. A section for '期間指定' (period specification) shows '当日中' (today) and '一般預り' (general order). Another section for '預り区分' (order type) shows '275 ~ 435' and '信用買' (margin buy). At the bottom, there are fields for '取引パスワード' (trading password) and buttons for '注文' (order), '予約' (reservation), 'クリア' (clear), and '確認省略' (skip confirmation). Numbered callouts 1-10 point to these various elements.

買注文の場合は赤いラインが表示されます。

- ① 銘柄エリア
銘柄、市場の入力/選択するエリアです。
- ② 注文エリア
注文内容を選択するエリアです。
- ③ 株数エリア
売買単位に応じて株数を入力するエリアです。
買注文の場合は赤のラインが表示されます。
売注文の場合は緑のラインが表示されます。
- ④ 単価エリア
単価の入力/選択するエリアです。
買注文の場合は赤のラインが表示されます。
売注文の場合は緑のラインが表示されます。
- ⑤ 期間指定エリア
発注の期間を選択するエリアです。
- ⑥ 預り区分エリア
一般預りまたは特定預りを選択するエリアです。
- ⑦ 情報エリア
売買単位、値幅、②で入力/選択した条件での概算
代金、買付余力などを表示するエリアです。
- ⑧ 保有情報エリア
①で選択した銘柄を保有している場合に、数量や取得
単価などを表示するエリアです。
- ⑨ 取引パスワードエリア
取引パスワードを入力するエリアです。
- ⑩ 注文確定エリア
注文確認をするエリアです。

1-5-1 現物株の買(売)注文の流れ①

日本株(現物)取引の注文方法です。

ヘッダーメニュー部から **取引(D)** をクリックし、
日本株注文 をクリックして、日本株注文画面を表示します。
現物買 または **現物売** をクリックします。

The screenshot shows the '日本株注文' (Japanese Stock Order) screen. The interface includes a header with '取引(D)', a search bar, and a main area with various input fields and buttons. The steps are numbered as follows:

- 1: Clicking the '取引(D)' button in the header.
- 2: Clicking the '日本株注文' button.
- 3: Clicking the '現物買' (Buy) button.
- 4: Clicking the '指値' (Limit) button in the order type selection area.
- 5: Clicking the '当日中' (Intraday) button in the period selection area.
- 6: Clicking the '一般預り' (General Pre-Order) button in the pre-order type selection area.
- 7: Clicking the '注文' (Order) button at the bottom.

Below the screenshot, it is noted: 売注文の場合は緑のラインが表示されます。

- STEP1 銘柄、市場の入力/選択をします。
 銘柄コードがわからない場合は をクリックし、銘柄検索画面をご利用ください。社名の一部や銘柄コードの一部を入力し、エンターキーまたは で検索できます。
- STEP2 売買単位に応じて株数を入力します。
数量、**金額** でも入力できます
 (51, 52 ページ参照)。
 買注文の場合は赤のラインが表示されます。
 売注文の場合は緑のラインが表示されます。
- STEP3 単価の入力/選択をします。
 買注文の場合は赤のラインが表示されます。
 売注文の場合は緑のラインが表示されます。
- STEP4 発注の期間を選択します。
- STEP5 一般預りまたは特定預りを選択します。
- STEP6 取引パスワードを入力します。
 をクリックすると、セキュリティキーボード(11 ページ参照)を表示します。「保存」にチェックを入れると次回以降入力を省略できます。
- STEP7 最後に注文ボタンをクリックします。
 [確認省略]にチェックを入れると、確認画面(50 ページ参照)の表示を省略できます。

1. 日本株(現物)取引の注文

1-5-2

現物株の買(売)注文の流れ②

発注前に表示される確認画面です。

確認画面に表示される内容でよろしければ、

金額

をクリックしてください。

注文確認画面

① ご注文内容

取引、銘柄、株数、単位、期間、予約区分が表示されます。

② 概算注文見積

ご注文内容をもとにした概算約定代金、概算手数料、概算消費税、概算受渡金額が表示されます。

STEP1

数量

をクリックすると、株数エリアの右側に[-]、[+]、下部に[×1]、[×10]、[×100]、[×1000]が表示されます。

STEP2

[-]、[+]をクリックすると、単位株数にて増減します。
[×1]、[×10]、[×100]、[×1000]をクリックすると、クリックしたボタンに単位株数を乗じた株数が増減します。

受渡金額、注文後の買付余力が表示されます。

株数エリア(数量ボタン)

数量ボタンによる株数指定方法

数量

を使ってマウスのみで株数を指定できます。

STEP1

数量

をクリックすると、

株数エリアの右側に[-]、[+]、

下部に[×1]、[×10]、[×100]、[×1000]が表示されます。

STEP2


[-]、[+]をクリックすると、単位株数にて増減します。

[×1]、[×10]、[×100]、[×1000]をクリックすると、クリックしたボタンに単位株数を乗じた株数が増減します。

設定


なお、設定の数量入力設定画面にて、数量ボタン及び金額ボタンの設定を変更することができます。

STEP1



数量ボタン選択時の株数エリア

STEP2



数量入力設定画面

1-6-2 株数エリア(金額ボタン)

金額ボタンによる株数指定方法

金額 を使ってマウスのみで株数を指定できます。

STEP1

金額 をクリックすると、株数エリアの下部に[50万]、[100万]、[300万]、[1000万]が表示されます。

STEP2

[50万]、[100万]、[300万]、[1000万]をクリックすると、クリックしたボタンの金額の範囲内で注文できる株数が数量エリアに表示されます。

数量エリアの左側にある金額エリアに発注合計金額を入力し、**→** をクリックすると、発注合計金額の範囲内で注文できる株数が数量エリアに表示されます。

なお、

設定 の数量入力設定画面にて数量ボタン及び金額ボタンの設定を変更することが出来ます。

STEP1

STEP2

金額ボタン選択時の株数エリア

金額ボタン選択時の株数エリア

■ 金額指定注文における数量(株数)の計算仕様は以下のとおりです。

現物/信用	売買	値段条件	計算仕様
現物	買	指値	指定金額 ÷ 指値
		成行	指定金額 ÷ 値幅制限上限価格
	売	指値	指定金額 ÷ 指値
		成行	指定金額 ÷ 値幅制限下限価格
信用新規	買建	指値	指定金額 ÷ 指値
		成行	指定金額 ÷ 値幅制限上限価格
	売建	指値	指定金額 ÷ 指値
		成行	指定金額 ÷ 値幅制限上限価格

信用取引の新規買(売)注文の流れ



信用取引の「買注文」と「売注文」、「新規」と「返済」の違いにご注意下さい！
買注文の場合は赤いライン、売注文の場合は緑のラインが表示されます。

日本株(信用)取引の新規買/売の注文方法です。

ヘッダーメニュー部から **取引(D)** をクリックし、
日本株注文 をクリックして、日本株注文画面を表示します。
信用新規買 または **信用新規売** をクリックします。

信用新規買の場合は赤いラインが表示されます。

信用新規売の場合は緑のラインが表示されます。

STEP1 銘柄、市場の入力/選択をします。

銘柄コードがわからない場合は をクリックし、銘柄検索画面をご利用ください。社名の一部や銘柄コードの一部を入力し、エンターキーまたは で検索できます。

STEP2 売買単位に応じて株数を入力します。

数量、**金額** でも入力できます。

(51, 52 ページ参照)

買注文の場合は赤いラインが表示されます。
売注文の場合は緑のラインが表示されます。

STEP3 単価の入力/選択をします。

買注文の場合は赤いラインが表示されます。
売注文の場合は緑のラインが表示されます。

STEP4 発注の期間を選択します。

STEP5 取引パスワードを入力します。

をクリックすると、セキュリティキーボード(12 ページ参照)を表示します。「保存」にチェックを入れると次回以降の入力を省略できます。

STEP6 注文確定エリア

最後に注文ボタンをクリックします。
「確認省略」にチェックを入れると、確認画面(50 ページ参照)の表示を省略できます。

信用取引(建玉)の返済買(売)注文の流れ①

(建玉)取引の注文方法です。

ヘッダーメニュー部から **取引(D)** をクリックし、**日本株注文** をクリックして、日本株注文画面を表示します。
信用返済買 または **信用返済売** をクリックします。

信用返済買の場合は赤いラインが表示されます。

信用返済売の場合は緑のラインが表示されます。



信用取引の「買注文」と「売注文」、「新規」と「返済」の間違いにご注意下さい！
買注文の場合は赤いライン、売注文の場合は緑のラインが表示されます。

- STEP1 銘柄、市場の入力/選択をします。
銘柄コードがわからない場合は をクリックし、銘柄検索画面をご利用ください。社名の一部や銘柄コードの一部を入力し、エンターキーまたは で検索できます。
- STEP2 売買単位に応じて株数を入力します。
数量 でも入力できます(51ページ参照)。
返済の順番も選択できます(55ページ参照)。
買注文の場合は赤のライン、売注文の場合は緑のラインが表示されます。
- STEP3 単価の入力/選択をします。
買注文の場合は赤のライン、売注文の場合は緑のラインが表示されます。
- STEP4 発注の期間を選択します。
- STEP5 ①で選択した銘柄を保有している場合に、数量や取得単価を表示します。
明細 をクリックすると、信用返済明細画面が表示されます(55ページ参照)。
- STEP6 取引パスワードを入力します。
 をクリックすると、セキュリティキーボード(12ページ参照)を表示します。「保存」にチェックを入れると次回以降入力を省略できます。
- STEP7 最後に注文ボタンをクリックします。
「確認省略」にチェックを入れると、確認画面(50ページ参照)の表示を省略できます。

2-2-2

信用取引(建玉)の返済買(売)注文の流れ②

明細 をクリックした際に表示される信用返済明細です。

< 信用返済明細画面の説明 >

① 返済建玉指定エリア

建玉の明細が表示されます。

② 返済株数入力エリア

返済する株数を入力します。

をクリックすると売買単位に応じて株数が増減します。

をクリックすると建玉全株数が入力されます。

注文日	返済区分	建玉数	返済可能数	建玉単価	建玉代金	返済費用	評価損益
1,000	2008/05/22 特定繰上	1,000	1,000	546	546,000	537	+84,000
10,000	2008/05/30 特定繰上	10,000	10,000	630	6,300,000	6,700	0

信用返済明細画面

同一銘柄の信用建玉を複数保有する場合に、信用建玉の返済の順番を指定します。

項目	仕様説明
建日順	建日の古い順に返済されます。同一建日の建玉がある場合は、返済益の大きい(返済損の小さい)順に返済(*)されます。 ※売建玉: 建単価の大きい建玉から返済 買建玉: 建単価の小さい建玉から返済
1株益順	建日に関係なく、1株あたり評価益の大きい(評価損の小さい)順に返済されます。
1株損順	建日に関係なく、1株あたり評価損の大きい(評価益の小さい)順に返済されます。
個別入力	個別の建玉毎に返済株数を指定することができます。



銘柄の信用建玉を複数保有する場合に、信用建玉毎の返済株数を指定できます。SS(スピードショット)注文画面・日本株注文画面の返済タブに追加された**プルダウンメニュー**から個別入力を選択した場合、建玉毎の返済株数を注文数の**フィールド**に直接入力することで返済株数を指定できます。

※返済株数指定機能を選択された場合、保有建玉は(1)建日、(2)1株益の順にソートされます。返済順番指定機能との併用はできません。



現引注文をする

日本株取引(信用現引)の注文方法です。



信用取引の「買注文」と「売注文」、「新規」と「返済」の間違いにご注意下さい！
現引注文の場合は赤いライン、現渡注文の場合は緑のラインが表示されます。

ヘッダーメニュー部から **取引(Q)** をクリックし、
株 日本株注文 をクリックして、日本株注文画面を表示します。
現引 をクリックします。

STEP1 銘柄、市場の入力/選択をします。
銘柄コードがわからない場合は をクリックし、銘柄検索画面をご利用ください。社名の一部や銘柄コードの一部を入力し、エンターキーまたは で検索できます。

STEP2 売買単位に応じて株数を入力します。
数量 でも入力できます(51ページ参照)。
現引注文の場合は赤のラインが表示されます。

STEP3 取引パスワードを入力します。
 をクリックすると、セキュリティキーボード(12ページ参照)を表示します。「保存」にチェックを入れると次回以降入力を省略できます。

STEP4 最後に注文ボタンをクリックします。
「確認省略」にチェックを入れると、確認画面(50ページ参照)の表示を省略できます。

■ 現引取引とは
別名「品受け」とも呼ばれ、信用の買いを返済する際に、反対売買するのではなく、保有する現金の中から信用買いを行なった際の買付代金を支払い、現物株式で受け取る取引です。
信用取引によって株式を買っており、かつ信用取引で買った購入代金以上の現金を保有している際に現引取引は行なえます。

2. 日本株(信用)取引の注文

2-3-2 日本株取引の信用現渡注文



信用取引の「買注文」と「売注文」、「新規」と「返済」の間違いにご注意下さい！
現引注文の場合は赤いライン、現渡注文の場合は緑のラインが表示されます。

日本株取引(信用現渡)の注文方法です。

現渡注文の場合は緑のラインが表示されます。

- STEP1 銘柄、市場の入力/選択をします。
銘柄コードがわからない場合は をクリックし、銘柄検索画面をご利用ください。社名の一部や銘柄コードの一部を入力し、エンターキーまたは で検索できます。
- STEP2 売買単位に応じて株数を入力します。
 でも入力できます(51ページ参照)。
現渡注文の場合は緑のラインが表示されます。
- STEP3 一般預りまたは特定預りを選択します。
- STEP4 取引パスワードを入力します。
 をクリックすると、セキュリティキーボード(P10参照)を表示します。「保存」にチェックを入れると次回以降入力を省略できます。
- STEP5 最後に注文ボタンをクリックします。
「確認省略」にチェックを入れると、確認画面(50ページ参照)の表示を省略できます。

■現渡取引とは

別名「品渡し」とも呼ばれ、信用の売りを返済するときに、反対売買するのではなく、もともと保有していた現物株式から、信用の売りの際、借りていた株券を返済決済を行う取引です。

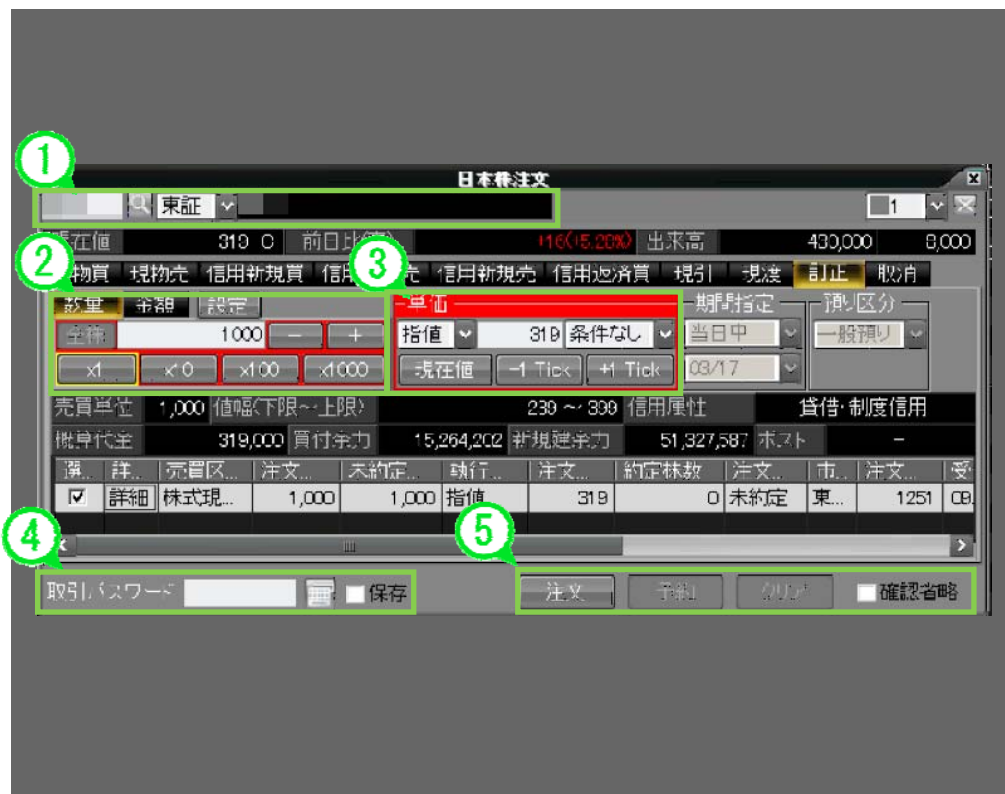
信用取引によって株式を空売りしており、かつ同じ銘柄の現物株式を保有している際に現渡取引は行なえます。

注文の訂正をする

注文の訂正方法

ヘッダーメニュー部から **取引(D)** を選択し **株 日本株注文照会** をクリックして、注文照会画面を表示します。

訂正 をクリックします。



STEP1 訂正を行う銘柄であるかを確認します。

STEP2 売買単位に応じて株数を減らせます。

STEP3 現在値の表示または呼値の単位に応じて指値を増減します。

注文選択エリアでは **明細** をクリックすると注文の詳細を見ることができます。同一銘柄で複数の注文を出している場合には **▼** をクリックし、訂正を行いたい注文を選択してください。

STEP4 取引パスワードを入力してください。

🔑 をクリックすると、セキュリティキーボード(12ページ参照)を表示します。「保存」にチェックを入れると次回以降入力を省略できます。

STEP5 最後に注文ボタンをクリックしてください。

「確認省略」にチェックを入れると、確認画面(50ページ参照)の表示を省略できます。

3-2 注文取消の流れ

注文の取消をする

注文の取消方法

ヘッダーメニュー部から **取引(D)** を選択し **株 日本株注文照会** をクリックして、注文照会画面を表示します。
取消 をクリックします。



STEP1 取消を行う銘柄であるかを確認します。

STEP2 **明細** をクリックすると注文の詳細を見ることができます。

同一銘柄で複数の注文を出している場合には をクリックし、訂正を行いたい注文を選択してください。

STEP3 取引パスワードを入力してください。

をクリックすると、セキュリティキーボード(12ページ参照)を表示します。「保存」にチェックを入れると次回以降入力を省略できます。

STEP4 最後に注文ボタンをクリックしてください。

「確認省略」にチェックを入れると、確認画面(50ページ参照)の表示を省略できます。

4 予約注文について


予約注文方法

ヘッダーメニュー部から **取引(D)** を選択し **日本株予約注文** をクリックして、日本株予約注文画面を表示します。



① 銘柄エリア

銘柄、市場の入力/選択をしてください。

銘柄コードがわからない場合は  をクリックし、銘柄検索画面をご利用ください。

② 板画面エリア

銘柄コードを入力することにより、板画面に銘柄の価格情報を表示することができます。

③ 板画面メインエリア

板画面に①で選択した銘柄の価格情報を表示することができます。

④ 注文内容エリア

注文内容(株数・指値/成行・執行条件・期間指定、預り区分)を入力/選択してください。(51, 52 ページ参照)

⑤ 保有情報エリア

①で選択した銘柄を保有している場合に、数量や取得単価を表示します。当システムでは、建日の古い順に返済する建玉を指定します。ご確認、指定する場合には、**明細** をクリックすると建玉明細が表示されますので、ご確認、指定いたください。

⑥ 注文情報エリア

お客様が④で注文した内容が表示されます。

⑦ 注文確定エリア

最後に注文ボタンをクリックしてください。確認省略にチェックを入れると、確認画面(50 ページ参照)の表示を省略できます。

通常の注文画面について (先物オプション(先物 OP)取引)

通常の注文画面(先物オプション取引)の解説

ヘッダーメニュー部から **取引(D)** をクリックし、
先物OP注文 をクリックして、注文画面を表示します。

The screenshot shows the '先物OP注文' (Futures Option Order) window. It includes a header with '日経225' and '09/03', a status bar with '現在値 7,430' and '前日比(率) -50(-0.67%)', and a table of orders. Callouts 1-7 point to: 1. Title bar, 2. Order type dropdown, 3. Price input field, 4. Quantity input field, 5. Order history table, 6. Password field, and 7. Confirmation checkbox.

売買	建玉日	建玉単価	建玉枚数	決済注文中枚数	指定可能枚...
買	08/09/17	8,510	2	0	2
買	08/09/17	8,530	2	0	2
買	08/09/17	8,550	2	0	2

買い注文の場合は赤のライン、売注文の場合は緑のラインが表示されます。

① 銘柄エリア

🔍 をクリックし、表示された画面上で任意の銘柄を選択するエリアです。

② 枚数エリア

売買単位に応じて枚数を入力するエリアです。
 買注文の場合は赤のライン、
 売注文の場合は緑のラインが表示されます。

③ 単価エリア

単価の入力/選択をするエリアです。
 買注文の場合は赤のライン、
 売注文の場合は緑のラインが表示されます。

④ 情報エリア

①で選択した銘柄の値幅、取引余力を表示するエリアです。

⑤ 保有情報エリア

①で選択した銘柄の建玉がある場合に、数量や建玉単価を表示するエリアです。

⑥ 取引パスワードエリア

取引パスワードを入力するエリアです。

⑦ 注文確定エリア

注文確認をするエリアです。

*現在の注文画面については、『岡三ネットトレーダー 大証次期デリバティブ売買システム「J-GATE」による変更点』 1. 先物OP取引画面の変更点もあわせてご覧ください。

5. 先物オプション(先物 OP)取引の注文

5-2-1

先物オプション(先物 OP)取引の新規買(売)注文の流れ①

先物オプション取引の新規買/売の注文方法

ヘッダーメニュー部から **取引(D)** をクリックし、**先物OP注文** をクリックして、注文 OP 注文画面を表示します。
新規買 または **新規売** を選択します。

① 取引メニューから「先物OP注文」をクリックし、注文画面を表示します。

② 「新規買」または「新規売」を選択します。

③ 「数量」を入力します。

④ 「単価」を入力/選択します。

⑤ 「注文」ボタンをクリックして注文を実行します。

買い注文の場合は赤のライン、売注文の場合は緑のラインが表示されます。

売買	建玉日	建玉単価	建玉枚数	決済注文中枚数	指定可能枚...
買	08/09/17	8,510	2	0	2
買	08/09/17	8,530	2	0	2
買	08/09/17	8,550	2	0	2

STEP1 **Q** をクリックし、表示された画面上で任意の銘柄を選択します。
 日経 225 先物、日経 225mini の場合は、右側のプルダウンメニューで限月を変更することができます。

STEP2 売買単位に応じて枚数を入力します。
数量 でも入力できます (51 ページ参照)。
 買注文の場合は赤のライン、
 売注文の場合は緑のラインが表示されます。

STEP3 単価の入力/選択をします。
 買注文の場合は赤のライン、
 売注文の場合は緑のラインが表示されます。

STEP4 取引パスワードを入力します。
🔑 をクリックすると、セキュリティキーボード (12 ページ参照) を表示します。「保存」にチェックを入れると次回以降入力を省略できます。

STEP5 最後に注文ボタンをクリックします。
 「確認省略」にチェックを入れると、確認画面 (50 ページ参照) の表示を省略できます。

*現在の注文画面については、『岡三ネットトレーダー 大証次期デリバティブ売買システム「J-GATE」による変更点』 1. 先物OP取引画面の変更点もあわせてご覧ください。

5-2-2

先物オプション(先物 OP)取引の新規買(売)注文の流れ②

銘柄検索

先物を注文したい場合は、任意の限月ボタンをクリックします。オプションを注文したい場合は[オプション検索]をクリックした後に任意の銘柄をクリックします。

① 日経 225 先物限月

左側のエリアの任意の銘柄をクリックします。

② ミニ日経平均先物限月

右側のエリアの任意の銘柄をクリックします。

③ オプション限月 (CALL・PUT)

左側が CALL、右側が PUT になっています。上部の数字は限月を表します。■ ■ ■ ■ 任意のいずれかをクリックします。



注文内容の入力/選択

注文内容を入力/選択してください。

■ 通常

通常発注です。

■ OCO

二つの注文を同時に発注し、一方が約定した場合に、未約定のもう一方の注文を自動で取消する注文方法です。利食い目的の注文と損切り目的の注文を組み合わせることが可能です。

※自動取消が間に合わず、両方の注文が約定する可能性がありますのでご注意ください。

※一方の注文と4ティック以上離れた指値をご入力ください。

■ IFD

あらかじめ「新規注文と決済注文」もしくは「決済注文と新規注文」を組み合わせる注文です。親注文が約定した際、あらかじめ待機させておいた子注文を自動的に発注します。

※訂正や取消を行った際、取引所が受け付ける前に親注文が約定し、子注文が発注される場合がありますのでご注意ください。

■ IFD0

IFD 注文に OCO 注文を組み合わせた注文です。親注文が約定した際、あらかじめ待機させておいた OCO 注文が自動で発注され、どちらかが約定すると、未約定注文を自動で取消する注文方法です。

※自動取消が間に合わず、両方の注文が約定する可能性がありますのでご注意ください。

※一方の注文と4ティック以上離れた指値をご入力ください。



5. 先物オプション(先物 OP)取引の注文

5-3 先物オプション(先物 OP)取引の決済買(売)注文の流れ

先物オプション(先物 OP)取引の決済買/売の注文方法です。

ヘッダーメニュー部から **取引(Q)** をクリックし、
先物OP注文 をクリックして、先物オプション(先物 OP)注文画面を表示します。
決済買 または **決済売** を選択します。

決済買の場合は赤のライン、決済売の場合は緑のラインが表示されます。

- STEP1 **Q** をクリックし、表示された画面上で任意の銘柄を選択します。
 日経 225 先物、日経 225mini の場合は、右側のプルダウンメニューで限月を変更することができます。
- STEP2 売買単位に応じて枚数を入力します。
数量 でも入力できます(51 ページ参照)。
 決済買の場合は赤のラインが表示されます。
 決済売の場合は緑のラインが表示されます。
- STEP3 単価の入力/選択をします。
 決済買の場合は赤のラインが表示されます。
 決済売の場合は緑のラインが表示されます。
- STEP4 取引パスワードエリア
 取引パスワードを入力します。
🔑 をクリックすると、セキュリティキーボード(12 ページ参照)を表示します。「保存」にチェックを入れると次回以降入力を省略できます。
- STEP5 最後に注文ボタンをクリックします。
 「確認省略」にチェックを入れると、確認画面(50 ページ参照)の表示を省略できます。

*現在の注文画面については、『岡三ネットトレーダー 大証次期デリバティブ売買システム「J-GATE」による変更点』 1. 先物OP取引画面の変更点もあわせてご覧ください。

5. 先物オプション(先物 OP)取引の注文

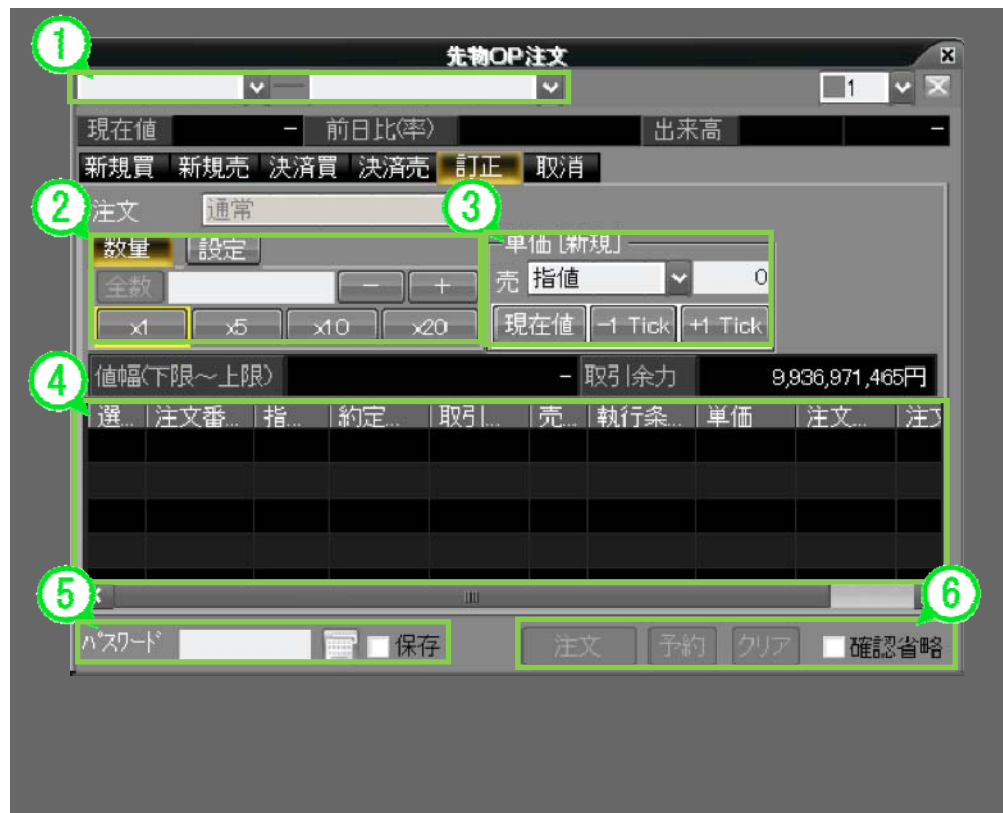
5-4-1 先物オプション(先物 OP)注文の訂正の流れ

先物オプション(先物 OP)注文の訂正をする

先物オプション注文の訂正

ヘッダーメニュー部から **取引(D)** を選択し **先物OP注文照会** をクリックして、先物 OP 注文照会画面を表示します。

訂正 を選択します。



STEP1 注文照会画面で選択した銘柄が表示されます。

STEP2 売買単位に応じて枚数を増減します。(51 ページ参照)

STEP3 現在値の表示または呼値の単位に応じて指値を増減します。

STEP4 **詳細** をクリックすると注文の詳細を見ることができます。

同一銘柄で複数の注文を出している場合には をクリックし、訂正を行いたい注文を選択してください。

STEP5 取引パスワードを入力してください。

をクリックすると、セキュリティキーボード(12 ページ)を表示します。
「保存」にチェックを入れると次回以降入力を省略できます。

STEP6 最後に注文ボタンをクリックしてください。

「確認省略」にチェックを入れると、確認画面の表示(50 ページ参照)を省略できます。

*現在の先物OP注文照会画面については、『岡三ネットトレーダー 大証次期デリバティブ売買システム「J-GATE」による変更点』 1. 5 先物OP注文照会もあわせてご覧ください。

5. 先物オプション(先物 OP)取引の注文

5-4-2 先物オプション(先物 OP)注文の取消の流れ

先物オプション(先物 OP)注文の取消をする

先物オプション(先物 OP)注文の取消

ヘッダーメニュー部から **取引(Q)** を選択し **先物OP注文照会** をクリックして、先物 OP 注文照会画面を表示します。

取消 を選択します。



STEP1 注文照会画面で選択した銘柄が表示されます。

STEP2 **詳細** をクリックすると注文の詳細を見ることができます。

同一銘柄で複数の注文を出している場合には をクリックし、訂正を行いたい注文を選択してください。

STEP3 取引パスワードを入力してください。

をクリックすると、セキュリティキーボード(12 ページ参照)を表示します。
[保存]にチェックを入れると次回以降入力を省略できます。

STEP4 最後に注文ボタンをクリックしてください。

「確認省略」にチェックを入れると、確認画面の表示(50 ページ参照)を省略できます。

*現在の先物OP注文照会画面については、『岡三ネットトレーダー 大証次期デリバティブ売買システム「J-GATE」による変更点』 1. 5 先物OP注文照会もあわせてご覧ください。

5. 先物オプション(先物 OP) 取引の注文

5-5-1 バスケット注文(注文予約)の流れ

バスケット注文をする

バスケット注文の予約

ヘッダーメニュー部から **取引(D)** を選択し **先物OP注文** をクリックして、先物オプション(先物 OP)注文画面を表示します。
バスケット注文とはあらかじめ予約注文した注文をまとめて発注することを言います。

1 先物OP注文
日経225 09/03
現在値 7,430 前日比(率) -50(-0.67%) 出来高 85,314 2,258
新規買 新規売 決済買 決済売 訂正 取消
2 注文 通常 3
数量 設定
全数 1
x1 x5 x10 x20
単価 [新規]
買 指値 7430
現在値 -1 Tick +1 Tick
4 値幅(下限~上限) 6,480 ~ 8,480 取引余力 9,958,359,644円
5
売買 建玉日 建玉単価 建玉枚数 決済注文中枚数 指定可能枚数
買 08/09/17 8,510 2 0 2
買 08/09/17 8,530 2 0 2
買 08/09/17 8,550 2 0 2
6 パスワード ***** 保存
7 注文 予約 クリア 確認省略
売注文の場合は緑のラインが表示されます。

STEP1 をクリックし、表示された画面上で任意の銘柄を選択します。日経 225 先物、日経 225mini の場合は、右側のプルダウンメニューで限月を変更することができます。

STEP2 売買単位に応じて枚数を増減します(51 ページ参照)。

STEP3 現在値の表示または呼値の単位に応じて指値を増減します。

STEP4 取引パスワードを入力してください。

をクリックすると、セキュリティキーボード(12 ページ参照)を表示します。
「保存」にチェックを入れると次回以降入力を省略できます。

STEP5 注文内容を入力し、最後に **予約** をクリックします。
予約登録した注文が「先物・OPバスケット照会」画面に反映されます。
※この状態では、バスケット内に注文があり、まだ市場には発注されていません。

5-5-2 バスケット注文(発注・訂正・取消)の流れ

予約注文を発注・訂正・取消をする

バスケット注文の発注・訂正・取消

ヘダーメニュー部から **取引(D)** を選択し **先物OPバスケット照会** をクリックします。

バスケットに予約登録されている注文が表示されます。登録内容が反映されていない場合には、**更新** をクリックし、画面を更新してください。

発注をしたい注文にチェックを入れ、**注文する** をクリックします。予約内容の訂正をしたい場合は、**訂正** をクリックしてください。予約の取消を行いたい場合は、**取消** をクリックしてください。

① 注文する

③にチェックの入っている注文を一括発注します。

② 全選択チェック

クリックをすると表示されているすべての予約注文にチェックが入ります。再度クリックをするとすべてのチェックが外れます。

③ 選択チェック

クリックするとチェックが入ります。再度クリックをするとチェックが外れます。

④ 更新

表示内容を更新します。

⑤ 訂正

訂正画面が表示され、予約注文の訂正ができます。

⑥ 取消

取消画面が表示され、予約注文の取消ができます。

⑦ 指定建玉確認

決済注文の場合、指定建玉の内容を確認できます。

*現在の先物OPバスケット照会画面については、『岡三ネットトレーダー 大証次期デリバティブ売買システム「J-GATE」による変更点』1. 10 先物OPバスケット照会、1. 11 先物OPバスケット訂正/取消もあわせてご覧ください。

6-1 スピードショット注文 (SS 注文) について

■ 0.1 秒を争う取引タイミングを逃さない！スピードショット注文 (SS 注文)

スピードショット注文 (SS 注文) の特長

板を見ながら逃さず素早く注文可能

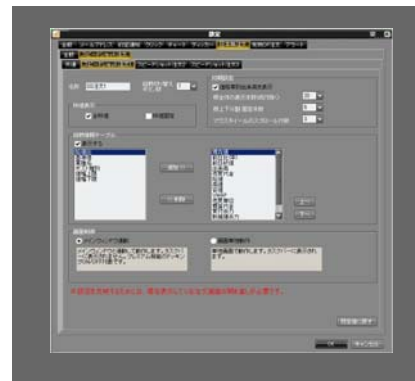
マウスだけでも操作できる直感的なインターフェイス

価格別出来高の表示など、カスタマイズできるタイプの画面

先物 SS 注文画面



環境設定画面



株式 SS 注文画面

出来高	消	売注文数	売気配	価格	買気配	買注文数	消
0				360			
0				359			
0				358			
0				357			
0				356			
0			28,000	355			
0			9,000	354			
0			12,000	353			
8000			7,000	352			
16000			4,000	351			
10000				350	5,000		
16000				349	8,000		
26000				348	3,000		
1000				347	11,000	1,000	消
0				346	6,000		
0				345			
0				344			
0				343			
0				342			
0				341			

現在値 351
前日比(率) +3(+0.86%)
前日終値 348
出来高 77,000
売買代金 26,911,000
始値 348
高値 352
安値 347
VWAP 349.4935
売買単位 1,000
概算代金 0
買付余力 654,175
新規建余力 2,823,560
信用貸借区分 貸借・制度信用
部名 東証1部

現物 信用新規 信用返済 全呼値 呼値固定

数量 金額 (設定) 単価
 条件なし
 当日中 02/17 一般

現/信 預/売 可能株数 取得単価 評価損益 明細

取引パスワード 保存 注文 確認省略

6. スピードショット注文 (SS 注文)

6-2-1

スピードショット注文画面を表示する (株式の場合)

■ 株式の場合

表示方法 1

ヘッダーメニュー部から

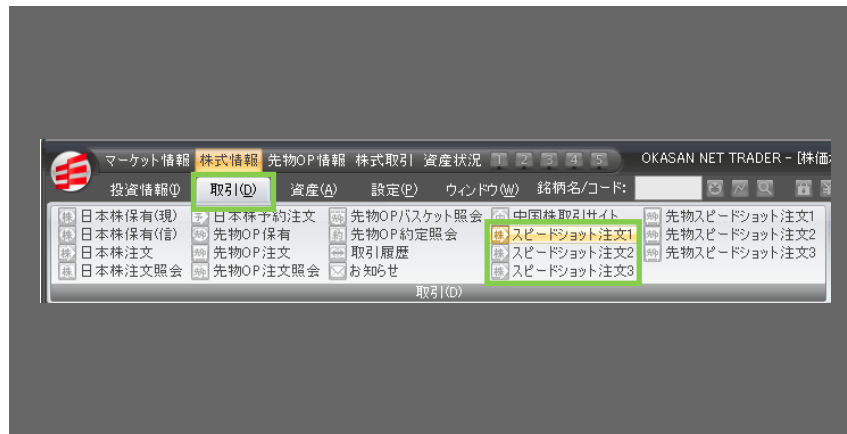
取引(D)

を選択し、

株 スピードショット注文1

(もしくは[スピードショット注文 2]・[スピードショット注文 3])
をクリックします。

SS 注文画面が表示されます。



表示方法 2

- ① 株価ボードやランキングなどの任意の銘柄上で右クリック
- ② [SS 注文 1]・[SS 注文 2]・[SS 注文 3]のいずれかを選択します。



6-2-2

スピードショット注文画面を表示する（先物・オプションの場合）

■ 先物・オプションの場合

表示方法 1

ヘッダーメニュー部から

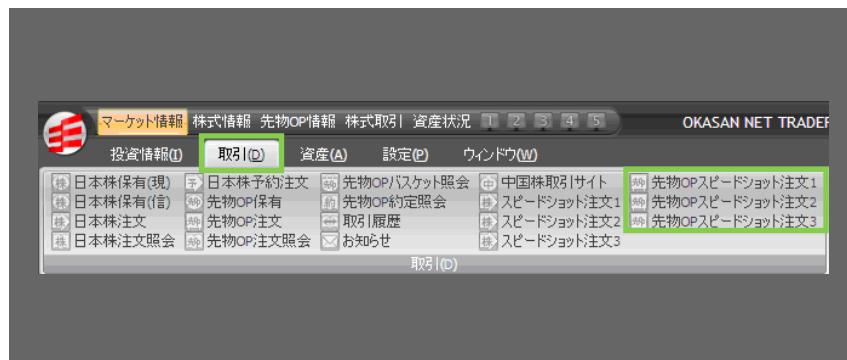
取引(D)

を選択し、

先物OPスピードショット注文1

(もしくは[先物OPスピードショット注文2]・[先物OPスピードショット注文3])
をクリックします。

先物 OP スピードショット注文画面が表示されます。



表示方法 2

① 先物ボードなどの任意の銘柄上で右クリック

② [先物 OPSS 注文 1]・[先物 OPSS 注文 2]・[先物 OPSS 注文 3]のいずれかを選択します。



6-2-3

スピードショット注文画面を表示する (3 パターンの画面表示)

■ 選べる 3 パターンの画面表示

表示項目の異なる 3 つのパターンのスピードショット画面を用意していますので、好んで使い分けていただくことが可能です。

また、表示項目はご自由に設定することが可能です。詳細は[5 設定をする(86~94 ページ)]をご覧ください。

株式スピードショット注文画面 (初期状態)

株式 SS 注文 1

株式 SS 注文 2

株式 SS 注文 3

先物 OP スピードショット注文画面 (初期状態)

先物 OPSS 注文 1

先物 OPSS 注文 2

先物 OPSS 注文 3

6-2-4 スピードショット注文画面の解説 - 株式

■ スピードショット注文(株式)画面の解説

スピードショット注文画面では、株数を指定し、板内に表示されている希望価格の気配数量部分をダブルクリックするだけで注文が可能です。
パスワードの保存、確認画面の省略ができます。

買注文の場合は赤のライン、売注文の場合は緑のラインが表示されます
(上記画面はSS注文1の初期状態)

- ① 銘柄エリア
銘柄、市場の入力/選択するエリアです。
- ② 矢印ボタン
↑↓は上部・下部エリアを上下にスクロール表示します。
⇄は現在値を中央に表示します。
- ③ 板表示
板の表示方法を選択できます。
- ④ 買気配・売気配エリア
買い注文の場合は「買気配」の数量部分をクリック、売り注文の場合は「売気配」の数量部分をクリックすると単価欄に自動入力されます。
株数が指定されている場合は、気配数量をダブルクリックするだけで発注が可能です。
- ⑤ 取引の種類エリア
現物・信用新規・信用返済を選択するエリアです。
- ⑥ 呼値エリア
全呼値の表示、固定が可能です。
- ⑦ 株数エリア
売買単位に応じて株数（もしくは金額）を入力するエリアです。
買注文の場合は赤のラインが表示されます。
売注文の場合は緑のラインが表示されます。
- ⑧ 単価・執行条件エリア
単価、執行条件、期間を入力/選択するエリアです。
買注文の場合は赤のラインが表示されます。
売注文の場合は緑のラインが表示されます。
- ⑨ 保有情報エリア
①で選択した銘柄を保有している場合に、数量や取得単価を表示するエリアです。
- ⑩ 取引パスワードエリア
取引パスワードを入力するエリアです。
- ⑪ 注文確定エリア
注文確認をするエリアです。

6. スピードショット注文 (SS 注文)

6-2-5 スピードショット注文 (株式) の流れ

■ スピードショット注文 (株式) の注文方法です。

注文方法①

STEP1 銘柄、市場の入力/選択します。
※銘柄コードがわからない場合は をクリックし銘柄検索画面をご利用ください。

STEP2 現物・信用新規・信用返済を選択します。

STEP3 売買単位に応じて株数を入力します。(51, 52 ページ参照)
買注文の場合は赤のラインが表示されます。
売注文の場合は緑のラインが表示されます。

STEP4 単価、執行条件、期間を入力/選択するか、買気配(または売気配)の数量部分を
クリックすることも単価欄に自動入力できます。
買注文の場合は赤のラインが表示されます。
売注文の場合は緑のラインが表示されます。

STEP5 取引パスワードを入力します。
 をクリックすると、セキュリティキーボード(12 ページ参照)を表示します。
「保存」にチェックを入れると次回以降入力を省略できます。

STEP6 最後に注文ボタンをクリックします。
[確認省略]にチェックを入れると、確認画面(50 ページ参照)の表示を省略できます。

注文方法②(ダブルクリックで発注)

株数を事前に入力した上で、気配数量をダブルクリックすると発注できます。

買注文の場合は赤のライン、売注文の場合は緑のラインが表示されます

スピードショット注文画面の解説 - 先物

先物OPスピードショット注文画面の解説

買注文の場合は赤のライン、売注文の場合は緑のラインが表示されます
(上記画面は先物 OPSS 注文 1 の初期状態)

① 限月エリア

をクリックし、限月を指定するエリアです。

② 矢印ボタン

は上部・下部エリアを上下にスクロール表示します。

は現在値を中央に表示します。

③ 板表示

板の表示方法を選択できます。

④ 買気配・売気配エリア

買い注文の場合は「買気配」の数量部分をクリック、売り注文の場合は「売気配」の数量部分をクリックすると単価欄に自動入力されます。
枚数が指定されている場合は、気配数量をダブルクリックするだけで発注が可能です。

⑤ 取引の種類エリア

新規・決済を選択するエリアです。

⑥ 呼値エリア

全呼値の表示、固定が可能です。

⑦ 枚数エリア

売買単位に応じて枚数（もしくは金額）を入力するエリアです。

買注文の場合は赤のラインが表示されます。

売注文の場合は緑のラインが表示されます。

⑧ 単価・執行条件エリア

単価を入力/選択するエリアです。

買注文の場合は赤のラインが表示されます。

売注文の場合は緑のラインが表示されます。

⑨ 保有情報エリア

保有している建玉を表示するエリアです。

⑩ 取引パスワードエリア

取引パスワードを入力するエリアです。

⑪ 注文確定エリア

注文確認をするエリアです。

※ 現在の注文画面については、『岡三ネットトレーダー 大証次期デリバティブ売買システム「J-GATE」による変更点』 1. 4 SS注文、2. 2 SS注文 をご覧ください。

6. スピードショット注文 (SS 注文)

6-2-7

スピードショット注文 (先物) の流れ

■ 先物OPスピードショット注文の注文方法です。

注文方法①

STEP1 をクリックし、限月を指定します。過去に選択した限月が表示されており、右のアイコンをポイントするとその他の限月も表示されます。

STEP2 新規・決済を選択します。

STEP3 売買単位に応じて枚数を入力します。(51 ページ参照)
買注文の場合は赤のラインが表示されます。
売注文の場合は緑のラインが表示されます。

STEP4 単価を入力/選択します。
買注文の場合は赤のラインが表示されます。
売注文の場合は緑のラインが表示されます。

STEP5 取引パスワードを入力してください。
 をクリックすると、セキュリティキーボード(12 ページ参照)を表示します。
 「保存」にチェックを入れると次回以降入力を省略できます

STEP6 最後に注文ボタンをクリックします。
「確認省略」にチェックを入れると、確認画面(50 ページ参照)の表示を省略できます。

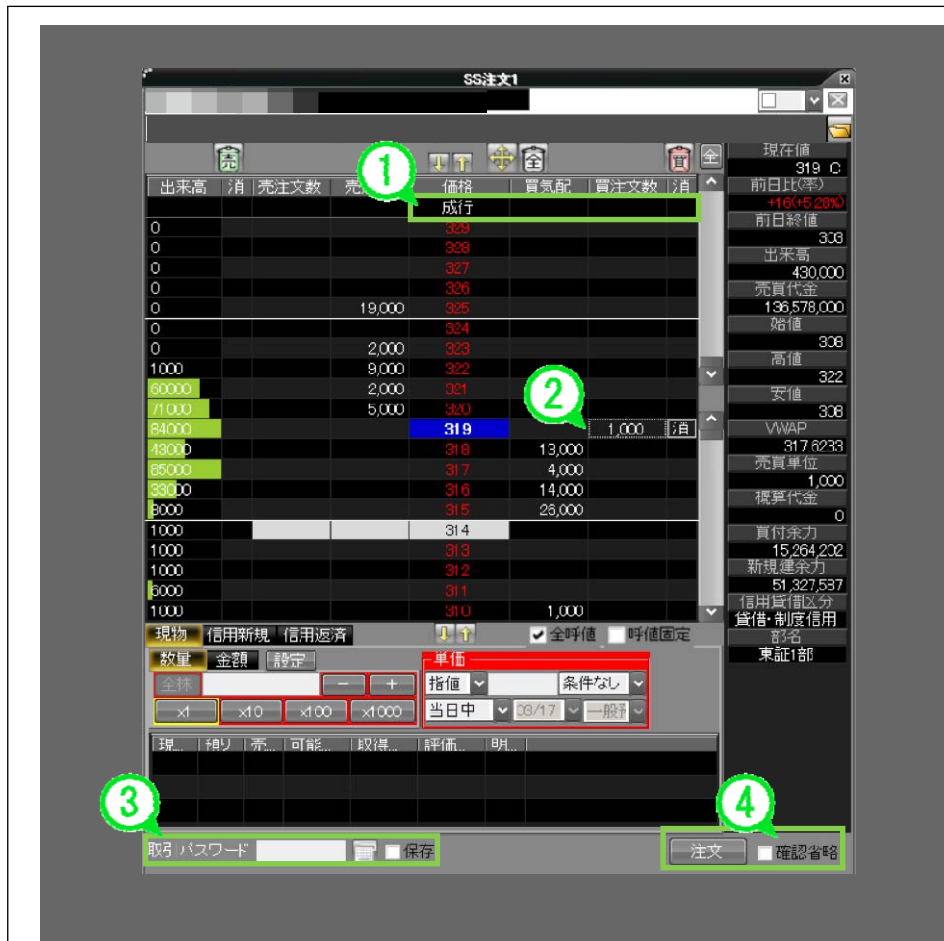
注文方法②(ダブルクリックで発注)

株数を事前に入力した上で、気配数量をダブルクリックすると発注できます。

※ 現在の注文画面については、『岡三ネットトレーダー 大証次期デリバティブ売買システム「J-GATE」による変更点』 1. 4 SS注文、2. 2 SS注文 をご覧ください。

買注文の場合は赤のライン、売注文の場合は緑のラインが表示されます

■ スピードショット注文の価格訂正



[例]

○×不動産の現物株式 319 円 1,000 株の買い注文を 314 円に変更したい場合

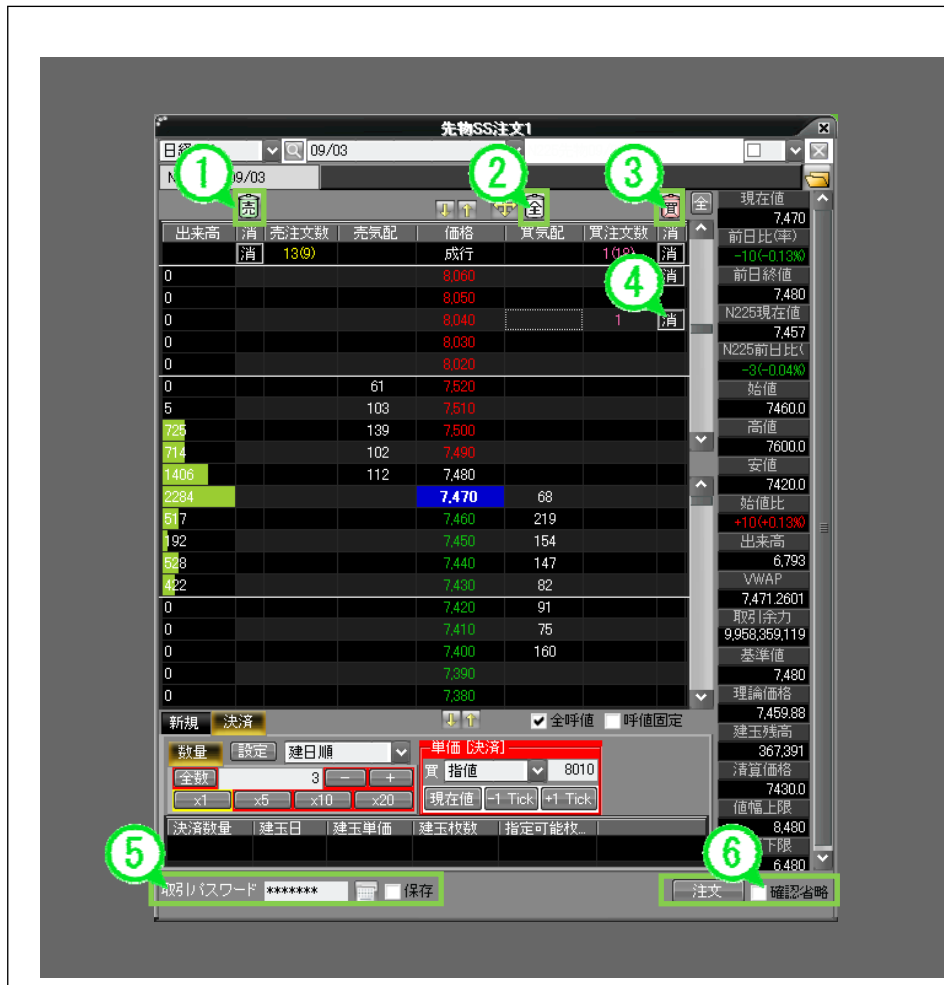
319 円の行の買注文数をドラッグし、314 円の行の買注文数の列でドロップします。

- ① 成行
成行に変更したい場合は、成行の行の上でドロップします。
- ② 株数エリア
注文株数が表示されています。
- ③ 取引パスワードエリア
取引パスワードを入力します。
取引パスワードを入力しておくで、クリックするだけで訂正注文画面に移行できます。
- ④ 確認画面省略
確認画面 (50 ページ参照) を省略したい場合はチェックを入れます。

※株数を減少させる際の注文訂正は通常の注文訂正画面でご入力下さい。

※先物スピードショット注文についても上記同様の操作です。

■ クリックひとつで一括取消



スピードショット画面では、取消はマウスで取消ボタンをクリックするだけで行えます。全ての注文の一括取消も可能です。

- ① 全ての売注文取消
全ての売注文を取消したい場合は売をクリックします。
- ② 全ての注文取消
全ての注文を取消したい場合は全をクリックします。
- ③ 全ての買注文取消
全ての買注文を取消したい場合は買をクリックします。
- ④ 注文取消
取消したい注文の消をクリックします。
- ⑤ 取引パスワードエリア
取引パスワードを入力します。
取引パスワードを入力しておく、と、クリックするだけで取消注文画面に移行できます。
- ⑥ 確認画面省略
確認画面 (50 ページ参照) を省略したい場合はチェックを入れます。

※株数の減少させる際の注文訂正は通常の注文訂正画面でご入力下さい。
※日本株スピードショット注文についても上記同様の操作です。

6. スピードショット注文 (SS 注文)

6-4-1 設定画面を表示

■ 表示内容や設定は設定画面から細かくカスタマイズを行えます。

設定画面を表示する

ヘッダーメニュー部の

設定(P)

をクリックし

環境設定(C)

をクリックします

株式の場合は

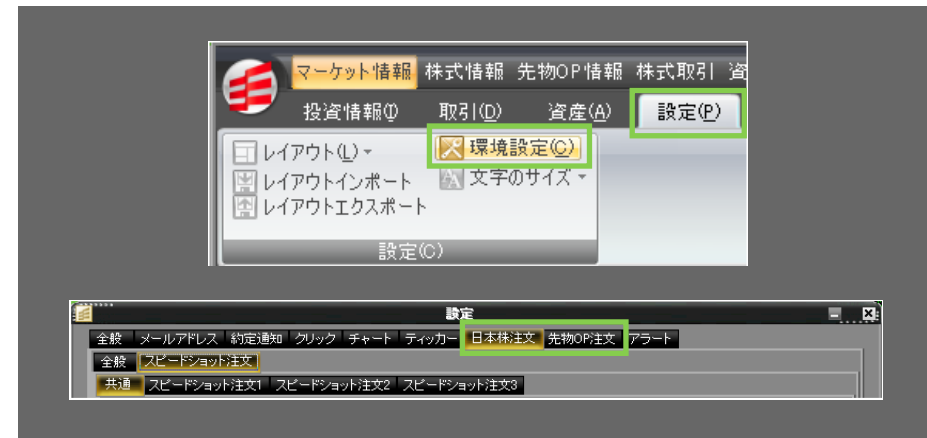
日本株注文

をクリックします。

先物の場合は

先物OP注文

をクリックします。



日本株注文を選択した場合



先物 OP 注文を選択した場合



6. スピードショット注文 (SS 注文)

6-4-2 注文画面全般の設定解説①

日本株注文、先物オプション(先物 OP)注文それぞれに対し全般の設定ができます。
下記では「日本株注文」の設定画面を例にご説明します。

① 初期設定
スピードショット注文、注文画面の執行条件等の初期設定をします。

② 画面(表示・非表示)タブ(表示・非表示)
注文確認画面、注文受付画面の表示・非表示とタブの表示・非表示を設定します。タブの表示・非表示においてスピードショット注文では、売・買両方のチェックを外した場合にのみ非表示となります。

③ マウスホイールでの数量変更
株数(先物の場合は株枚数)入力欄はマウスホイールを利用して数量の変更を行うことができます。「マウス(右/左)ボタン、5 ボタンマウス(4、5 ボタン)、Ctrl、Shift キー」のいずれかを設定したボタンを押しながら、マウスホイールを動かすことにより枚数が増減できます。

④ 初期設定項目(81 ページ参照 ※1 初期設定)
岡三ネットトレーダーを起動して、銘柄毎に初回のスピード注文画面を起動させた時に株数(枚数)エリアへの設定株数を指定することができます。

⑤ 初期設定と動作の組み合わせ(83 ページ参照 ※2 動作設定)
株数欄について[初期設定]と[動作]を組み合わせることで、自動入力される株数を設定することができます。

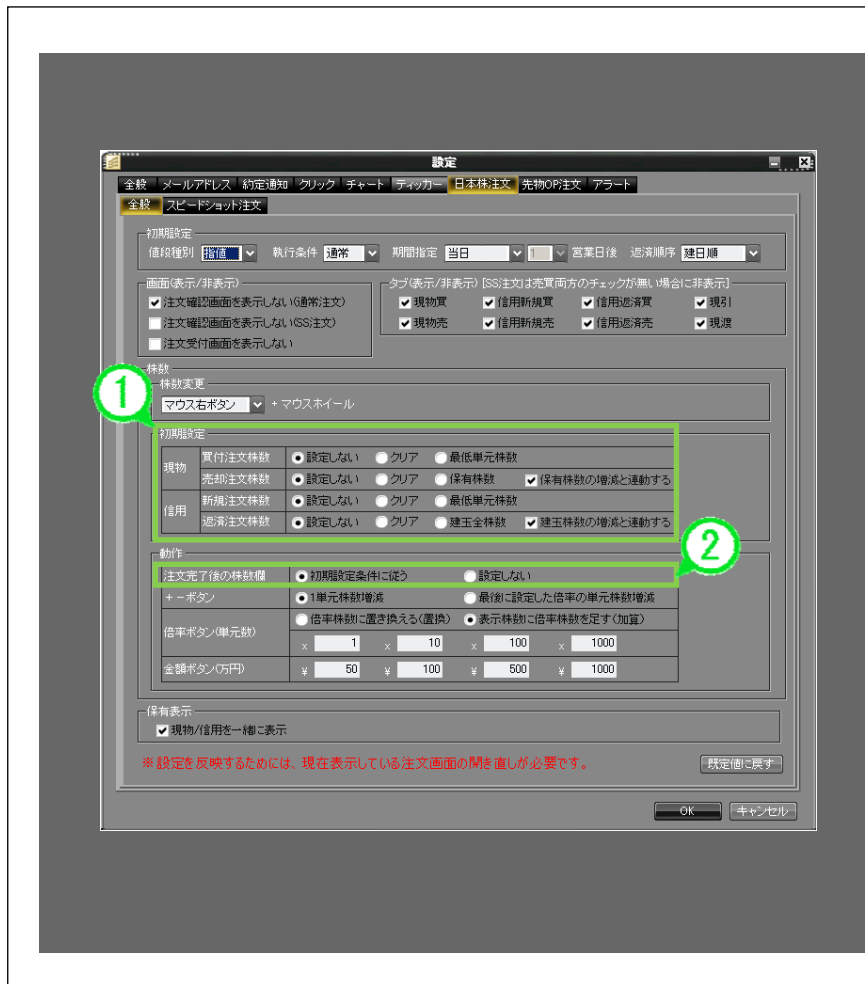
6. スピードショット注文 (SS 注文)

6-4-3

注文画面全般の設定解説②

初期設定項目

左図②の[動作設定]の[注文完了後の株数欄]を[初期設定条件に従う]に設定した場合の注文完了後の株数エリアへの①初期設定条件



設定しない	お客様が発注された株数と同一の枚数を表示します。
クリア	自動設定しません。株数エリアをクリアします。
最低単元株数 (1単元株数)	指定された銘柄の最低単元数量(1単元株数)が設定されます。
保有株数	発注可能な保有株数が設定されます。
保有株数 保有株数の増減 と連動する	発注可能な保有株数が設定されます。 発注可能株数が変化した場合には、設定株数を新たな発注可能株数に設定しなおします。
建玉全株数	発注可能な信用建玉の合計株数が設定されます。
建玉全株数 (建玉株数の増減 と連動する)	発注可能な信用建玉の合計株数が設定されます。 発注可能株数が変化した場合には、設定株数を新たな発注可能株数に設定しなおします。

同一 ID にてログインし、スピードショット注文画面の株数を変更し、ログアウトしても、再度ログインしたときには前回の設定が保存されています。

ただし、現物売および信用返済注文に関しては、「保有株数の増減と連動する」、「建玉株数の増減と連動する」を設定している場合には発注可能株数が表示されます。

左図②の[動作設定]の[注文完了後の株数欄]を[設定しない]に設定した場合の注文完了後の株数エリアへの①初期設定条件



設定しない	お客様が発注された株数と同一の枚数を表示します。
クリア	お客様が発注された株数と同一の株数を表示します。
最低単元株数 (1 単元株数)	指定された銘柄の最低単元数量(1 単元株数)が設定されます。
保有株数※	お客様が発注された株数と同一の株数を表示します。
保有株数 保有株数の増減と 連動する	発注可能な保有株数が設定されます。 発注可能株数が変化した場合には、設定株数を新たな発注可能株数に設定しなおします。
建玉全株数※	お客様が発注された株数と同一の株数を表示します。
建玉全株数 (建玉株数の増減と 連動する)	発注可能な信用建玉の合計株数が設定されます。 発注可能株数が変化した場合には、設定株数を新たな発注可能株数に設定しなおします。

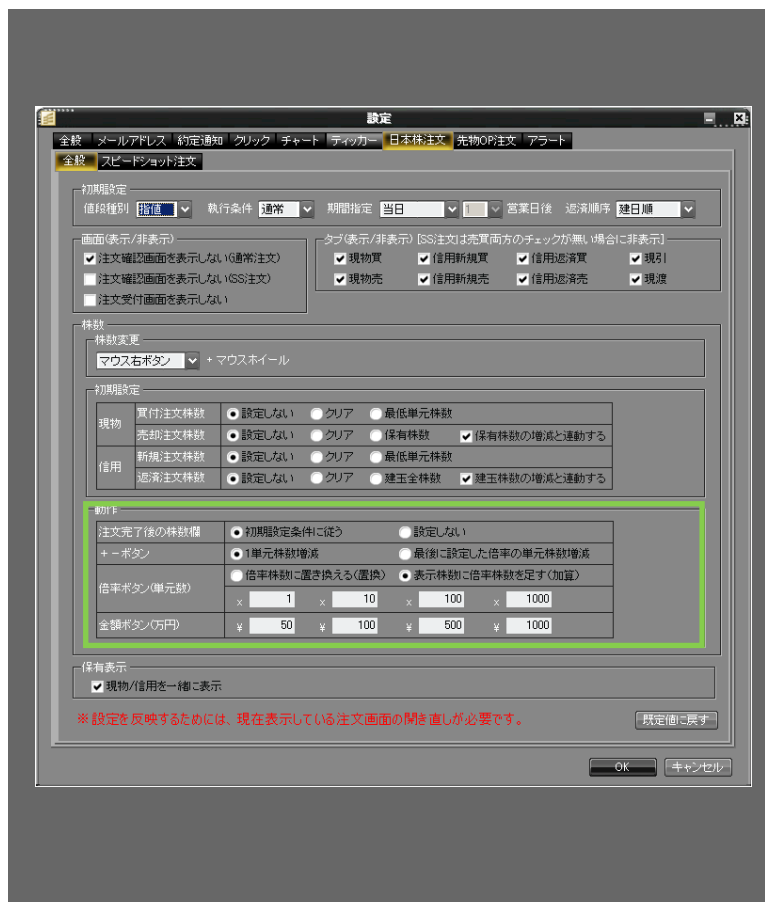
※[保有株数の増減と連動する]、[建玉株数の増減と連動する]を設定していない場合

6. スピードショット注文 (SS 注文)

6-4-5

注文画面全般の設定解説④

動作設定



注文完了後の株数欄	初期設定条件に従う	注文完了後、初期設定で指定した株数を設定します。
	設定しない	注文完了後、注文執行株数をそのまま表示しています。ただし、現物売注文、信用返済注文については、「保有株数_保有株数の増減と連動する」、「建玉全株数_建玉株数の増減と連動する」を設定している場合には、発注可能株数が表示されます。
＋ボタン	1 単元株数増減	＋ボタンクリックで1 単元ずつ増減します。
	最後に設定した倍率の単元株数増減	設定されている倍率ずつ増減します。
倍率ボタン	倍率株数に置き換える(置換)	倍率単元数に置き換えます。
	表示株数に倍率株数を足す(加算)	株数エリアに表示されている株数に倍率単元数を加えます。
	倍率	倍率ボタンの倍率を設定します。

6-4-6 注文画面全般の設定解説⑤

【例】 1 単元 1,000 株の銘柄でそれぞれ下記のとおり設定した場合 (既に 5,000 株と入力)

[+-ボタン]を[1 単元株数増減]に設定。[+]をクリックした場合。

① 1 単元株増減

[+-ボタン]を[1 単元株数増減]に設定。

② [+]ボタン

[+]ボタンをクリック。

5,000 株に 1 単元 (1,000 株) プラスし、6,000 株と表示されます。



[倍率ボタン]を[倍率株数に置き換える(置換)]にし、[×10]を設定。

[×10]をクリックした場合。

① 倍率ボタン

[倍率ボタン]を[倍率株数に置き換える(置換)]に設定。

② 倍率ボタン(単元数)

倍率ボタン(単元数)入力欄に 10 を入力する。

③ 倍率ボタン

倍率ボタンの[×10]ボタンをクリックする。

単元数に 10 を掛け、10,000 株と表示されます。



注文画面全般の設定解説⑥

【例】 1 単元 1,000 株の銘柄でそれぞれ下記のとおり設定した場合 (既に 5,000 株と入力)

[倍率ボタン]を[表示株数に倍率株数を足す(加算)]にし、[×5]を設定。
[×5]をクリックした場合。

① 倍率ボタン(単元数)

表示株数に倍率株数を足す(加算)にチェックを入れる。

② 倍率ボタン(単元数)

倍率ボタン(単元数)入力欄に 5 を入力する。

③ 倍率ボタン

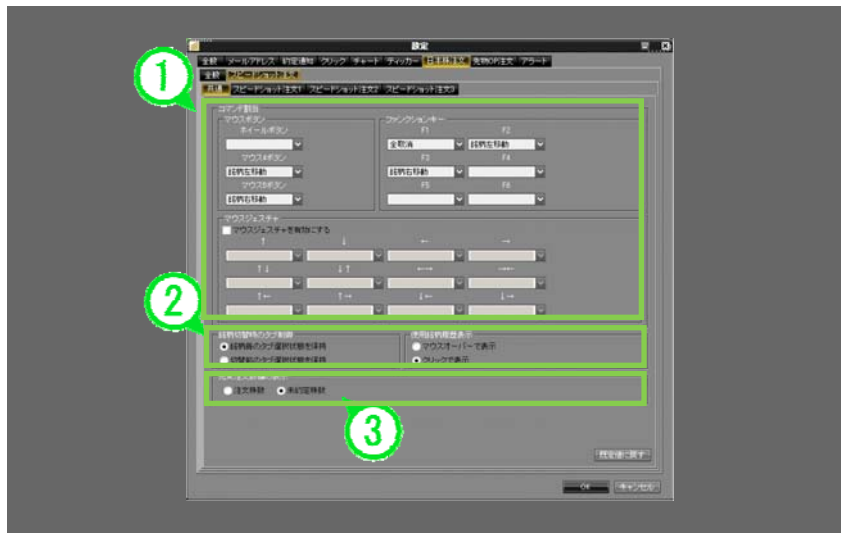
倍率ボタンの×5 をクリックする。

既に入力されていた 5,000 株に、単元数に 1,000 に 5 を乗じた 5,000 株が足され、
10,000 株と表示されます。



スピードショット設定画面の解説 -共通-①

設定画面の **日本株注文** から **スピードショット注文** をクリックし **共通** をクリック



① コマンド割当

- マウスボタン・ファンクションキー
プルダウンメニューから割り当てるコマンドを選択/設定します。
- マウスジェスチャ
マウスジェスチャ(※)を有効にする場合はチェックを入れた後に下部のプルダウンメニューで選択/設定します。
※マウスジェスチャとは マウスの右ボタンを押しながらマウスを動かすなどのコマンドを入力して、右ボタンを離れた時にそのコマンドに割り当てられた動作を実行するものです。

② 銘柄切替時のタブ制御 ※6-5-2 を参照

銘柄切替時に表示される注文種別タブを選択できます。

③ 売買注文数欄の表示 ※6-5-2 を参照

売買注文数量欄に表示される注文数量の設定を行います。

① コマンド割当設定

マウスボタン、ファンクションキー、マウスジェスチャ(※左ページ下参照)にコマンドを割り当てることができます。
マウスジェスチャを有効にするとタイトルバーに受け付けたマウスジェスチャが表示されます。

設定可能なコマンド一覧

全取消	表示されている銘柄の発注している全ての注文を取消します。
買全取消	表示されている銘柄の発注している全ての買注文を取消します。
売全取消	表示されている銘柄の発注している全ての売注文を取得します。
現在値へ移動	現在値を中央に表示します。
値幅上限へ移動	値幅上限まで移動します。
値幅下限へ移動	値幅下限まで移動します。
銘柄左移動	表示されている銘柄の左隣のタブの銘柄に切り替えます。
銘柄右移動	表示されている銘柄の右隣のタブの銘柄に切り替えます。

② 銘柄切替時のタブ制御

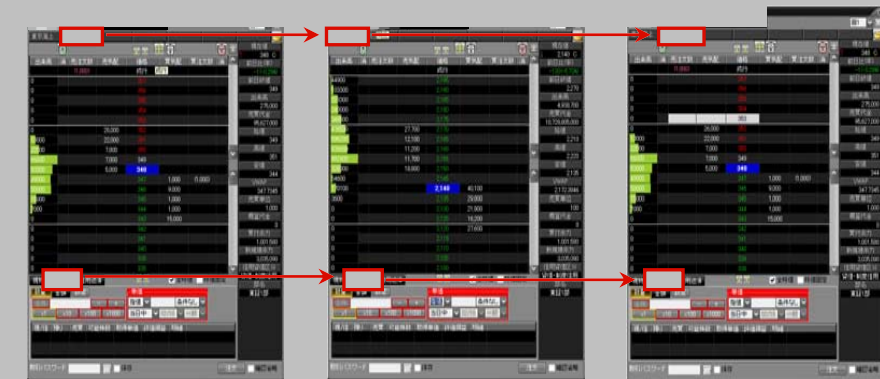
銘柄を切り替えた時に表示される注文種別タブの設定を行うことができます。

銘柄毎のタブ選択状態を保持	銘柄毎に表示する注文種別タブを保持します。 同一ログイン内で以前に表示した銘柄に切り替えた時に、以前に同一銘柄で表示していたタブを表示します。
切替前のタブ選択状態を保持	銘柄毎に表示する注文種別タブを保持しません。 銘柄を切り替えた時に、直前に表示していたタブを引き継ぎます。

銘柄毎のタブ選択状態を保持



切替前のタブ選択状態を保持



6. スピードショット注文 (SS 注文)

6-5-3

スピードショット設定画面の解説 - 共通 - ③

③ 売買注文数欄の表示

[売注文数]・[買注文数]に表示される注文数量の表示方法を設定することができます。

注文株数	約定済、未約定の区別なく、お客様が注文された株数を表示します。
未約定株数	お客様が注文された株数のうち、未約定状態の株数のみ表示します。

6. スピードショット注文 (SS 注文)

6-6-1

スピードショット設定画面の解説 -スピードショット注文-①

設定画面の[日本株注文]もしくは[先物 OP 注文]-[スピードショット注文]-[スピードショット注文 1(または 2・3)]をクリックします。

スピードショット注文画面を 3 パターンまでカスタマイズすることができます。表示しているスピードショット画面がある場合は、一度開きなさいと、変更内容が反映されます。

- ① 名称設定**
名称を設定することができます。設定した名称は、右クリックメニューとタイトルバーに表示されます。
- ② タブ表示数**
画面上部の銘柄切替えタブの表示数を 5~10 個の範囲で設定変更可能です。
- ③ 呼値表示**
呼値表示の初期設定を設定します。
- ④ 初期設定**
初期表示される情報を設定します。
- ⑤ 個別銘柄情報設定**
画面右部分に表示する個別銘柄情報を設定します。変更する場合は左上の「表示する」をチェックをし、任意の項目が選択されている状態で「追加」「削除」をクリックします。
- ⑥ 画面制御**
画面をツールに連動させるか、単独で動作させるかを設定します。
- ⑦ 初期設定に戻す**
初期状態に設定を戻します。
- ⑧ 確認**
OK をクリックすると、設定した内容を保存して設定画面を終了します。キャンセル をクリックすると、内容を保存せずに設定画面を終了します。

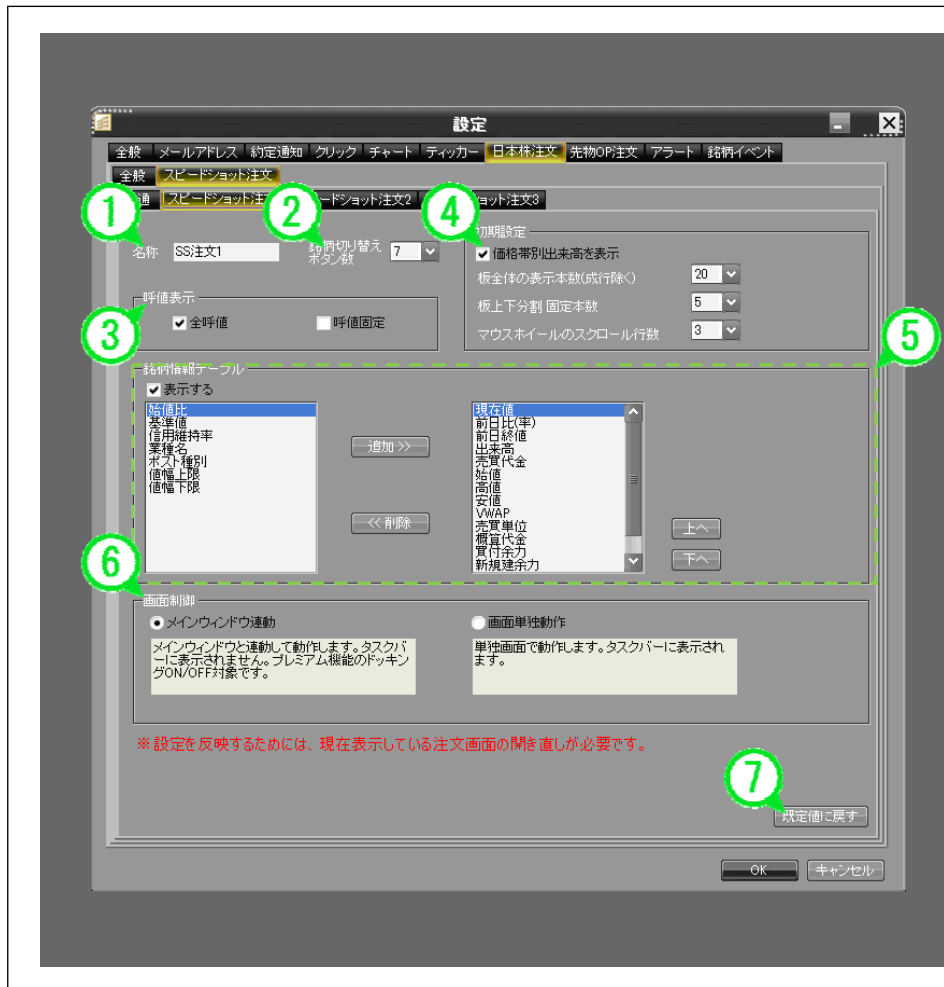
※ 設定を反映するためには、現在表示している注文画面の開き直しが必要です。

6. スピードショット注文 (SS 注文)

6-6-2

スピードショット設定画面の解説 -スピードショット注文-②

設定画面の[日本株注文]もしくは[先物 OP 注文]-[スピードショット注文]-[スピードショット注文 1(または 2・3)]をクリックします。



スピードショット注文画面を 3 パターンまでカスタマイズすることができます。表示しているスピードショット画面がある場合は、一度開きなおしていただくと、変更内容が反映されます。

- ① 名称設定
名称を設定することができます。設定した名称は、右クリックメニューに表示されます。また、タイトルバーの名称にも反映します。
- ② タブ表示数
画面上部の銘柄切替えタブの表示数を 5~10 個の範囲で設定変更可能です。
- ③ 呼値表示
呼値表示の初期設定を設定します。
[全呼値] 取引所から配信される注文板情報に加えて、当日有効な全呼値を表示するかどうかを初期設定することができます。
[呼値固定] 最良売気配、最良買気配が変動しても値段の表示位置を固定させるかどうかを初期設定することができます。
- ④ 初期設定
初期表示される情報を設定します。
- ⑤ 個別銘柄情報設定
画面右部分に表示する個別銘柄情報を設定します。変更する場合は左上の「表示する」をチェックをし、任意の項目が選択されている状態で「追加」「削除」をクリックします。
- ⑥ 画面制御
画面をツールに連動させるか、単独で動作させるかを設定します。
- ⑦ 規定値に戻す
初期状態に設定を戻します。

6. スピードショット注文 (SS 注文)

6-6-3 / スピードショット設定画面の解説 -スピードショット注文-③

名称設定

名称を設定することができます。

[SS 注文 1]から[简单注文 1]に変更

タブ表示数

画面上部の銘柄切替えタブの表示数を5~10個の範囲で設定変更ができます。

変更前

タブ数：7→10

6. スピードショット注文(SS注文)

6-6-4

スピードショット設定画面の解説 -スピードショット注文-④

初期設定(その1)

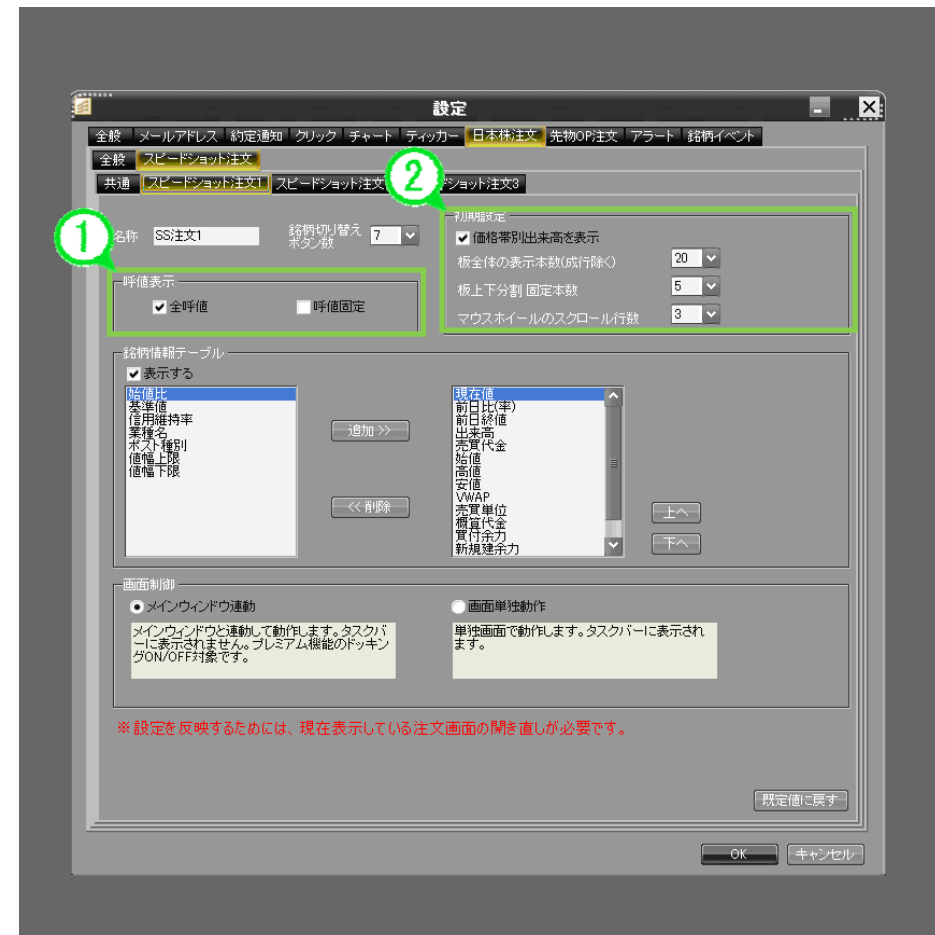
① 呼値表示

呼値表示の初期設定を設定します。
 [全呼値] 取引所から配信される注文板情報に加えて、当日有効な全呼値を表示するかどうかを初期設定することができます。
 [呼値固定] 最良売気配、最良買気配が変動しても値段の表示位置を固定させるかどうかを初期設定することができます。

② 初期設定

初期表示される情報を設定します。

価格別出来高を表示	画面左部に価格別出来高を表示することができます。
板全体の表示本数(成行除く)	最上部分・成行を除く板値段表示数を 6~20 の間で設定できます。
板上下分割固定本数	板を分割表示した場合の上下スクロール部分の本数を固定できます。
マウスホイールのスクロール行数	マウスホイールボタンの 1 回の回転で上下する行数を設定できます。



6. スピードショット注文(SS注文)

6-6-5

スピードショット設定画面の解説-スピードショット注文-⑤

初期設定(その2)

変更前

板全体の表示本数 20→15
板上下分割固定本数 5→4
マウスホイールのスクロール行数 3→2

呼値表示設定

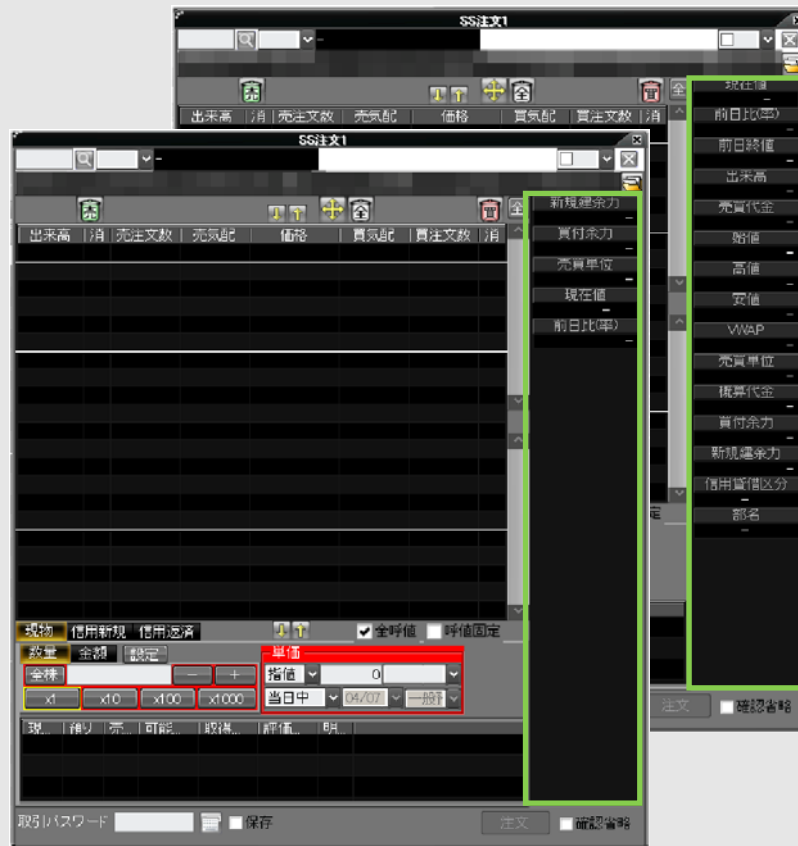
呼値固定

6-6-6

スピードショット設定画面の解説-スピードショット注文-⑥

銘柄情報テーブル設定

画面右部分に表示する個別銘柄情報を設定します。



新規建余力、買付余力、売買単位、現在値、前日比(率)を表示

取引履歴を表示する

取引の履歴が確認できます。

ヘッダーメニュー部から

取引(D) をクリックし、

取引履歴 をクリックして、取引履歴画面を表示します。

日付	銘柄	取引種別	二日積平均	数量	約定単価	約定金額	手数料	受渡金額	受渡日
09/02/24	国内株	先物売却	二日積平均	296,458	1,995	591,416	0	42	
09/02/19	09/02/20	国内株	先物売却	二日積平均	76,942	1,945	148,802	0	42
09/02/19	09/02/19	現金	入金(繰上)	600,000	-	600,000	0	0	
09/02/19	09/02/19	現金	出金(繰上)	600,000	-	600,000	0	0	
09/02/19	09/02/20	国内株	先物売却	二日積平均	1,489,916	1,445	2,151,802	0	84
09/02/24	09/02/24	国内株	先物売却	二日積平均	76,942	1,945	148,802	0	42
09/02/23	09/02/23	国内株	先物売却	二日積平均	1,489,916	1,445	2,151,802	-168	84
09/02/23	09/02/23	現金	出金(繰上)	1,916	-	1,916	0	0	
09/02/23	09/02/23	国内株	先物売却	二日積平均	76,942	1,945	148,802	0	42
09/02/23	09/02/24	国内株	先物売却	二日積平均	76,942	1,945	148,802	0	42
09/02/22	09/02/23	現金	出金(繰上)	2,802	-	2,802	0	0	
09/02/24	09/02/24	国内株	先物売却	二日積平均	3,065,210	1,170	3,585,990	0	210
09/02/24	09/02/24	国内株	先物売却	二日積平均	1,489,916	1,445	2,151,802	0	84
09/02/24	09/02/25	国内株	先物売却	二日積平均	1,481,984	1,205	1,784,000	-168	84
09/02/24	09/02/25	国内株	先物売却	二日積平均	3,064,790	1,170	3,584,500	-420	210
09/02/24	09/02/24	現金	入金(繰上)	3,302	-	3,302	0	0	
09/02/25	09/02/25	国内株	先物売却	二日積平均	3,685,210	1,170	4,311,500	0	210
09/02/25	09/02/25	国内株	先物売却	二日積平均	3,677,290	1,195	4,377,000	0	210
09/02/25	09/02/26	国内株	先物売却	二日積平均	3,680,210	1,195	4,380,000	-2,000	210
09/02/25	09/02/26	国内株	先物売却	二日積平均	3,724,790	1,450	5,401,500	30,500	210
09/02/25	09/02/25	現金	入金(繰上)	588	-	588	0	0	
09/02/26	09/02/26	国内株	先物売却	二日積平均	3,760,210	1,500	5,640,000	0	210
09/02/26	09/02/26	国内株	先物売却	二日積平均	2,254,458	1,515	3,414,000	0	126
09/02/26	09/02/26	国内株	先物売却	二日積平均	3,772,290	1,545	5,822,000	0	210
09/02/26	09/02/27	国内株	先物売却	二日積平均	3,770,210	1,545	5,815,000	2,000	210
09/02/26	09/02/27	国内株	先物売却	二日積平均	2,254,474	1,515	3,414,000	-13,702	126
09/02/26	09/02/27	国内株	先物売却	二日積平均	2,234,874	1,400	3,129,000	-19,702	126
09/02/26	09/02/27	国内株	先物売却	二日積平均	1,489,916	1,499	2,228,002	-21,168	84
09/02/26	09/02/26	現金	入金(繰上)	991,960	-	991,960	0	0	
09/02/26	09/02/26	現金	出金(繰上)	30,000	-	30,000	0	0	
09/02/27	09/02/27	現金	出金(繰上)	991,960	-	991,960	0	0	

①お客様の取引履歴が表示されます。

約定日、受渡日、商品、取引などが表示されます。

約定日ボタン、受渡日ボタンなどをクリックすると、約定日ごと、または受渡日ごとなどに並び替えできます。

②商品、期間を指定し、検索できます。

商品：すべて、国内株、先物オプション（先物 OP）

期間：カレンダーより選択

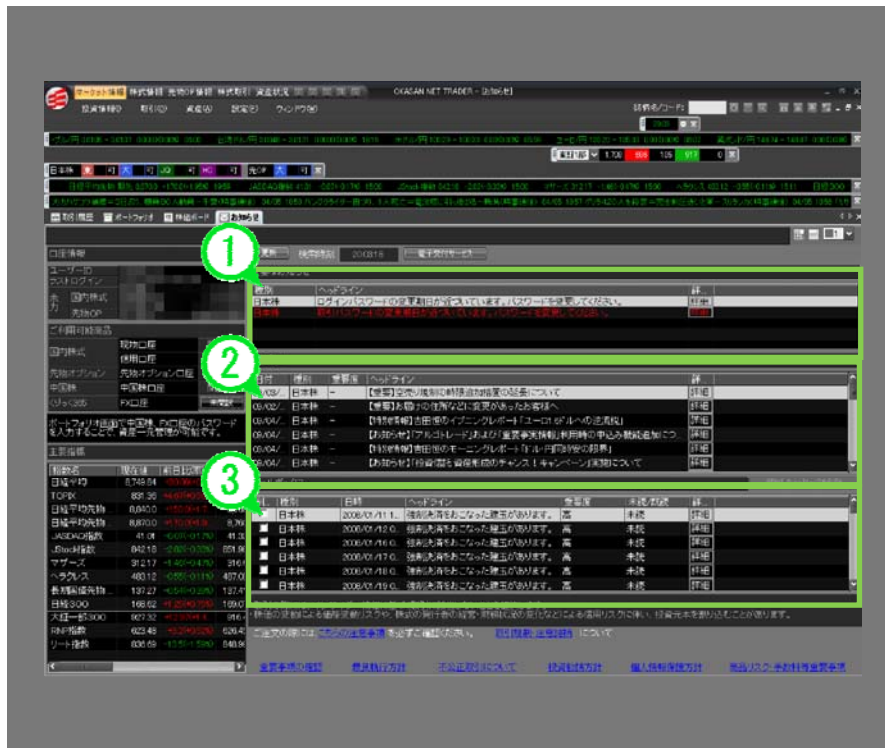
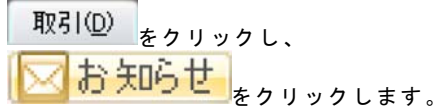
検索 : 検索ボタンをクリックすると、検索が開始します。

受渡金合計：受渡金の合計額が表示されます。

お知らせ画面を表示する

重要なお知らせやメールボックスの確認ができます。

ヘッダーメニュー部から



お知らせ画面が表示されます。

(※お知らせ画面はログイン直後にも必ず表示されます。)

重要なお知らせ、お知らせ、メールボックス内にある連絡事項が確認できます。

- ①重要なお知らせ
- ②お知らせ
- ③メールボックス

それぞれ[詳細]ボタンで内容を確認できます。

画面左部には口座情報、ご利用可能商品、主要指標が表示されています。